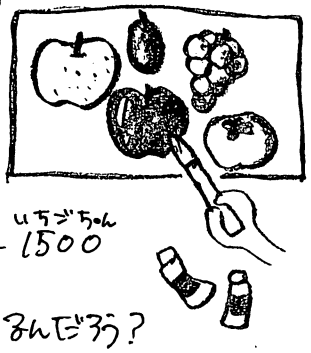
はるっこだより

病児保育所 はるっこ
2017 秋号
2017.10.16.
七飯町本町6丁目7-42
はるっこども クリニック隣
はるっこ ☎ 0138-65-1500



秋の空って、どおしてこう綺麗なんだろう？ 何色の絵の具で、どうやったらこの色が出せるんだろう？
透明な「光の色」って絵の具があればいいのにな、と思います。
東山の親子が収穫に来てくれたはるっこ畑も、すっかり秋。来年用に植えたイモガの苗が、植付いたようで、ひと安心。はるっこ畑でまた東山の笑顔にあいたいです。 ☺せいこ

はるっこ ある日のスナップ

はるっこの日常のひとこまをお伝えします

2才Aさん

人形の赤ちゃんをAさんお母さんはパジャマに着替えさせてあげています。ちょっと難しいところを保育士が出す手を払いのけて、自分でやりとげました！が、ザンネンの上着が前後反対です。じっとみていたAさんは、「うーん」と首を振り、脱がせて、またはじめからやり直しました。じっくり、じっくり、そしてみごとに自分で着せてあげました！

このたっぷりの時間は宝物ですね。

スリッパの中のティッシュ

おもしろいことがありました。トイレに入ろうとしたら、大人用スリッパの中に両足ともティッシュが丸めて入っています。1才Dくんが何かおもしろいことしたんだなとニヤリ。他の保育士にあとで聞いてみるとやっぱり！保育士がDくんの鼻水を拭いてあげようとしたら嫌がりました。けれど自分でティッシュを取って拭こうとしました。そのまま床にポイっとしたので、保育士は「ごみ箱にポイしてきて」と言うと、何を思ったか、Dくん、そのまま大人用トイレに行きスリッパの中に入れました。もうひとつあったのでまたお願いすると、もう片方のスリッパに入れてニコニコ顔で帰ってきた、とのことでした！

お昼のお弁当を食べている時のこと。カラスが庭にやって来て、芝生を口ばしでつっきながら、トントントン…と、畑のトマトに近づいていきました。今まで誰もまだ口にすることのできないでいたトマト。少し赤くなるとカラスがつついてしまっていたからです。

保育士「トマト、食べるのかなあ」とみていたら、

5才Bさん「あのカラス、悪いヤツじゃないよ。宝物探しているんだよ。」「指輪とか、ネックレスとか」

なーんだ、そうだったのかあ！

保育士が1才Eくんに「鼻水ふいに行こう」と誘いました。何度か行ったことのあるEくんは理解できたようで立ち止まりました。保育士が抱っこの手を出して「がんばるか」と言うと、「うん！」

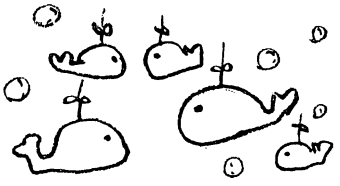
その後とはすーっと処置に向いました。

気持ちを前向きに切り替えられる力、すごいなあ。

ピカピカの1才！

Cくんは、自分でズボンをはこうとしています。左右の足を逆の穴に入れてしまうので保育士ははき易いようにとズボンを直してあげていました。しかし、なんとCくんはそのズボンを持って、邪魔の来ない玄関に行き、ひとりになって、またはくのに挑戦したのでした！

ピカピカの1才です♪



はるっこにつるされているクジラのモビール。大きい、小さい、5頭のクジラ。まるでクジラの家族がニコニコ海に浮かんでいるようです。子どもたちは大好き。小さい子は抱っこされて手を伸ばしては笑っています。

そしたら歌ができました！その歌を看護師さんが音符にしてくれました♪楽しい歌です

くじらの歌♪

ママ ママ ママクジラ
ぷくぷく あわが
パパ パパ パパ クジラ
○ちゃんも ○ちゃんも 浮かんでる
ひかってる